

癌化学療法レジメン

氏名: _____
 ID: _____
 体表面積: _____ m² 体重: _____ kg

プロトコール名 **DBd療法(ダラキューロ:9クール目以降)**

対象疾患 再発または難治性の多発性骨髄腫

診療科 血液内科

施用者 _____

1 投与薬剤名、投与量、投与方法

	投与薬剤名	投与量	投与可能量(mg)	溶解、希釈液	投与方法
day1					
①	カロナール	1000mg(5錠)			ダラキューロ開始の1時間前から内服
	レナデックス	20mg(5錠)			
	d-クロルフェニラミ	2mg/錠(1錠)			
②	ダラキューロ	15mL			皮下注(特記事項参照)

2 投与方法の図式

3 投与スケジュール

1クール28日間。ダラキューロとレナデックスををday1に行う。

4 特記事項

- ・ ダラキューロは臍から左又は右に15mLを3~5分かけて投与すること
- ・ ダラキューロは間接クームス試験への干渉が認められることがある。
- ・ day1のレナデックスは医師の判断で省略可。